

介護福祉士 実務者研修科

自立生活の維持が困難になった人に対し、適切な介護サービスを提供するために必要とされる知識・技能、医療の基本知識・技術を習得し、介護従事者として求められる高い職業倫理を身につけ、介護福祉士実務者研修修了の取得を目指します。併せて1ヶ月の施設実習を行います。

<募集期間>

令和元年9月30日(月)～10月28日(月)正午まで

応募対象者	離転職者及び求職者で、公共職業安定所長の受講指示、推薦または支援指示が得られる方。
募集人員	15名 ※応募者が半数に満たない場合は、訓練の実施を中止することがあります。
応募方法	最寄りの公共職業安定所の窓口でご相談の上、入校願書（写真貼付・縦4cm、横3cm）を提出してください。 ※収入証紙を貼る必要はありません。 ※入校願書は公共職業安定所にあります。
入校選考	令和元年11月11日(月)に面接選考を行います。 【会場】鳥取県立産業人材育成センター米子校（米子市夜見町3001-8） ※募集締切後に米子校から受験票を送付します。11/8の正午までに届かない場合は、11/8の17時までに米子校へ連絡してください。
合格発表	令和元年11月15日(金) ※11/15付で本人宛に郵送にて通知いたします。

☆ 訓練期間 ☆

令和元年11月27日(水)～令和2年5月26日(火)迄の6ヶ月間

土日、祝日及び12月29日～1月3日を除く毎日

【講義・演習】9時から16時までの6時間

【企業実習】8時30分から16時30分までの7時間

☆ 受講場所 ☆

アザレアコートこうほうえん ※無料駐車場があります

米子市両三柳1400 電話 (0859)24-3111

お問い合わせは、お気軽に下記へ

最寄りのハローワークへ 米子 (0859) 33-3911 根雨 (0859) 72-0065

倉吉 (0858) 23-8609 安来 (0854) 22-2545

県立米子ハローワーク (0859) 21-4585

県立境港ハローワーク (0859) 44-3395

鳥取県立産業人材育成センター米子校 電話 (0859) 24-0372

ファクシミリ (0859) 24-4094



<教科等は裏面>

雇用保険等	雇用保険受給資格者で一定の条件を満たしている方は、雇用保険等が給付延長される場合があります。また、鳥取県内在住で支給要件に該当される方に、訓練受講期間中は保育料を半額（※上限額有り）助成します。
経 費	受講料は無料です。ただし、テキスト代 14,300円（税込）と、訓練生総合保険料 4,800円（振込手数料別）が必要です。
就 職	ハローワークと提携し、就職相談及び紹介等のお世話をします。 ※平成30年度 介護福祉士実務者研修科（令和元年8月末現在）就職実績100% 主な就職の職種 <介護職、介護関連職等>

<教 科 概 要> ※訓練の内容及び時間数については、変更になる場合があります。

訓練科	介護福祉士実務者研修科	訓練時間	666時間
取得を目標とする資格	介護福祉士実務者研修修了		
科 目	訓練 の 内 容	時間	
学 科	人間の尊厳と自立	人間の多面的な理解と尊厳、自立・自律の支援、人権と尊厳	6
	介護保険制度の理解	介護保険制度創設の背景と目的、制度の基礎的理解、制度における専門職の役割	6
	社会のしくみの理解	生活と福祉、社会保障制度、障害者自立支援制度、介護実践にかかわる諸制度	30
	介護福祉士と介護の考え方	介護福祉士の制度、尊厳の保持、自立に向けた介護の考え方と展開、介護福祉の倫理	10
	介護福祉士による介護実践	介護を必要とする人の生活の理解と支援、介護実践における連携、介護における安全の確保とリスクマネジメント、介護福祉士の安全	20
	コミュニケーション技術	介護におけるコミュニケーション・コミュニケーション技術、介護場面における利用者・家族とのコミュニケーション、介護におけるチームのコミュニケーション	20
	自立に向けた介護の方法	生活支援とICF、居住環境の整備と福祉用具の活用、移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱・整容・口腔清潔の介護技術の基本、家事援助の基本	20
	利用者の心身の状況に応じた介護	移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱・整容・口腔清潔、睡眠、終末期の介護	30
	介護過程の基礎的理解	介護過程の意義と目的、介護過程の展開、介護過程とチームアプローチ	20
	介護過程の展開の実際	介護職による介護過程の進め方・実践的展開、施設・在宅で暮らす高齢者の介護過程	25
	介護過程の展開の実践	利用者の特性に応じた介護過程の実践的展開、事例1～4	45
	老化に伴うこころとからだの変化	こころの変化と日常生活への影響、からだの変化と日常生活への影響	9
	老年期の発達、成熟と健康	人間の成長・発達、老年期の発達・成熟と心理、高齢者に多くみられる症状・疾病等	21
	認知症の基礎的理解	認知症ケアの理念と視点、認知症による生活障害、心理・行動の特徴、認知症の人とのかかわり・支援の基本	10
	認知症の医学的理解と支援の実際	医学的側面からみた認知症の理解、認知症の人や家族への支援の実際	20
	障害の基礎的理解	障害者福祉の理念、障害による生活障害、心理・行動の特徴、障がい児・者や家族へのかかわり・支援の基本	10
	障害の医学的理解と支援の実際	医学的側面からみた障害の理解、障がい児・者への支援の実際	20
	介護に関連するからだのしくみ	移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱・整容・口腔清潔、睡眠に関連するからだのしくみ	18
	心身の構造・機能と介護における観察ポイント	人間の心理、人体の構造と機能、移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱・整容・口腔清潔、睡眠、終末期における観察のポイント	60
	医療的ケア実施の基礎	医療的ケア、安全な療養生活、清潔保持と感染予防、健康状態の把握	
	喀痰吸引	高齢者および障がい児・者の喀痰吸引概論、喀痰吸引実地手順の解説	50
	経管栄養	高齢者および障がい児・者の経管栄養概論、経管栄養実地手順の解説	
	オリエンテーション	訓練前後のオリエンテーション、自己紹介、現場実習前オリエンテーション	10
	コミュニケーション	ビジネスマナー・コミュニケーション、訓練の振り返り、現場実習振り返り	13
	科目評価	学習の振り返り	45
	キャリアコンサルト等	キャリアコンサルティング・ジョブカード作成支援	23
実 技	オリエンテーション	実習エリアオリエンテーション	2
	企業実習	介護老人福祉施設・介護老人保健施設で利用者を担当し、情報サーチの仕方、アセスメントの仕方、ケア技術等を修得する	105
	医療的ケア演習	喀痰吸引のケア実施の手引き、経管栄養のケア実施の手引き、救急蘇生法の手引き	18

訓練時間総合計 666時間 (学科541時間・実技125時間)